

第2回

策定市民委員会ご意見・ご提言集約結果

I 「高齢者保健福祉計画」に関するご意見・ご提言

(1) 生きがいづくり事業について

○高齢者外出促進バス事業について

- ・私も今年70歳になりましたが、バス券の申込方法は知りませんでした。できれば、広報だけではなく、個人宅には封書で送っていただけると、詳しい内容がわかり、利用してみようかなと思います。
- ・事業の周知方法は、従来まで実施してきている方法で十分と考えます。ただ、高齢者は外出の機会が少なく、自宅と病院以外ほとんど在宅が多いと考えられるため、広報も目にする機会が少ないのではと考えます。広報のあり方で、「月だより広報」とかの“宅配サービス広報”的な工夫なども考えることも必要かとも考えます。

(2) 高齢者在宅福祉サービスについて

○高齢者等緊急通報システム設置事業について

- ・緊急通報法システムは現状でよいと考えます。

○家族介護用品支給事業について

- ・現在の対象者である要介護4又は5を、要介護3以上として頂きたい。施設入所（老健、特養）と比較して、介護用品に係る経費が在宅のほうが大きい。
- ・介護用品支給事業については、現状の要介護4と5の市民税非課税世帯ですが、可能であれば、経済的負担軽減を図れる増加を考える時期になってきているのではと考えます。

Ⅱ 「介護保険事業計画」に関するご意見・ご提言

(1) 地域包括ケアシステムの推進について

○地域包括ケアシステムの推進に向けた市の取り組み内容と方向性について

- ・生活支援コーディネーターについて。各包括への配置をしているのであれば、包括地域ごとのサービスのかたよりがないように、サービス提供体制構築を調整していくように働きかけていくことが、配置した結果だと考えます。
- ・ガン末期患者に対する在宅支援の充実について。地域ケア会議における個別事例を通して得られた課題解決について、どのように進められているか教えて頂きたい。
- ・在宅介護が増加の傾向や、介護サービスの増加も重点項目として考えなければなりません、「ボランティア活動」の範囲内でのサービスは、困難なサービスに繋がらないと私は考えます。今後の方向性として、実態調査を細かく行い、対応したサービス利用を考慮する必要があると考えます。
- ・地域包括支援センターの1名配置を増員するように私は提言したいと思います。

(2) 地域包括支援センターの取り組みについて

○地域包括支援センターの体制整備について

- ・近所でも大変困っているご家族がいて、どうしていいかわからない方がいます。地域包括支援センターの方の訪問があれば相談しやすいのかと思います。

(3) 介護サービス基盤整備等について

○地域の実情に応じた介護サービス基盤整備について

- ・認知症高齢者の過去5年間の人数の推移を見ますと、自立度Ⅱの数の増加は極端に多くみられません。認知症サービスは、これから非常に重要な介護サービスとして考えておかなければならない課題です。施設内でのサービスを受けられる場合とそうでない在宅サービスを考えなければならぬ場合もあるため、ボランティアサービスの現状ではこれからは無理と考えます。

Ⅱ 「介護保険事業計画」に関するご意見・ご提言

○介護人材の確保について

- ・確保、育成支援を実施して頂いている所ではありますが、人材確保ができないために利用者受け入れ制限の背景が想像されます。さらなる拡充をお願いいたします。

(4) 利用者負担軽減制度等について

○利用者負担軽減制度について

- ・在宅支援の観点から、訪看も対象サービスに加えて頂きたい。医療的ケアの必要な方が安心して生活できる環境作りのためには欠かせません。

Ⅲ 「主な論点以外」に関するご意見・ご提言

○市の取組について

- ・資料及び第1回の委員の方々からの意見・提言集も併せて拝見いたしました。よいものであると思いますし、みなさんのご意見も大変貴重なもので、共感するものでした。
- ・ですが、このようなしかりとした内容がなぜ市民の方々に反映されないのか、課題であるのは周知ではないかと。老人クラブの活動をはじめ、利用できる制度の内容など、どれをとっても市民が知らないことには、企画し関わっている方々の努力も報われない。
- ・さらに、人口の減少が加速している昨今、財政面でも厳しい状態はさらに進むものと考えます。負担の増加が、精神的なものに加えて金銭的なものとならないよう、事業等の拡大よりも、調査から得た市民の声を反映しながら、ひとつひとつが魅力あるものへと視点を変えていく必要もあるのではと感じました。

○市役所の活動について

- ・今回の資料を見ても、こんなに行政は手厚く支援していただけるんだと感謝の思いで読みました。自分のことは自分でという考えは、昔の考え方なんだと感じたりもします。何かあったら市役所に行くという気軽な場所であってほしいです。

○相談について

- ・先日、テレビで座間市の、断らない市役所の実践を見ました。相談したくてもできない人達を訪問して、話を聞いていました。難しいでしょうが、相談できずにいる人を、相談できるようにする方法があればいいと思いました。